

「子どもたちを健やかに育てる運動」における  
「青少年を取り巻く環境実態調査」について

1 子どもたちを健やかに育てる運動（昭和 56 年開始）

すべての区民が、青少年の健全育成について認識を深め、地域、学校、行政が一体となって非行行為を防止していくことを目的とする運動。

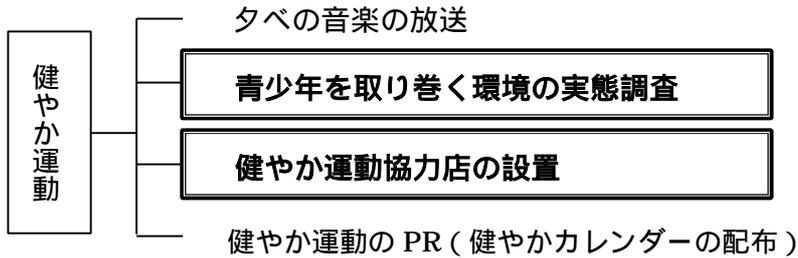
(1) 背景

校内暴力や地域での非行行為が中学生を中心に噴出していた昭和 55 年に学校や P T A、青少年委員、地域の人々が非行防止を目指して立ち上がり、全区的な運動として昭和 56 年 1 月に「健やか運動」推進会議が発足した。

(2) 経緯

推進会議の主催により、区民大会や成人向け雑誌自動販売機の調査などの運動を行っていた。平成 4 年 4 月 1 日付けで青少年問題協議会がこの運動の趣旨を継承し、青少年育成関係団体の協力を得て、区が実施している。

(3) 現在の実施事業



2 青少年を取り巻く環境の実態調査について（昭和 58 年開始）

(1) 目的

青少年の健全育成を図るため、不健全雑誌自動販売機等、青少年の健全な成長に好ましくない影響を与えるおそれのある地域環境の実態を把握し、青少年の育成活動推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施。

(2) 調査項目

- 成人向け雑誌等自動販売機の陳列、販売状況
  - DVD レンタル店、コンビニエンスストアの不健全図書類陳列、販売状況
  - コンビニエンスストアの子どもたちの様子、営業時間、酒・タバコ販売状況
- 令和 5 年度「練馬区子どもたちを健やかに育てる運動について」(報告 抜粋)

...資料 2 - 2 参照

(3) 都事業との比較

調査内容	練馬区	東京都
成人向け雑誌等自動販売機		
DVD レンタル店、コンビニの不健全図書類陳列、販売状況		
コンビニの子どもたちの様子、営業時間、酒・タバコ販売状況		×

(4) 他区の状況

令和6年5月現在、同様の調査を行っている区は無い。

3 今後の青少年を取り巻く環境の実態調査について(案)

(1) 現状の課題

東京都でも同様の調査を実施しており、区と重複している調査項目がある。インターネット上に有害情報が流通する一方、区内に成人向け雑誌の自動販売機の設置1か所、レンタルDVD店が3か所と減少しており、現調査を継続する理由が乏しい。

コンビニエンスストアの営業時間、酒・たばこの販売状況については、インターネットでも情報収集ができ、現調査を継続する理由が乏しい。

(2) 青少年問題協議会で諮る事項

成人向け雑誌の自動販売機、DVD レンタル店およびコンビニエンスストアの不健全図書類陳列、販売状況の調査については、令和6年度末をもって廃止する。

コンビニエンスストアでの子供たちの様子の聞き取りについては、地域での子どもの見守りに繋がるという声もあるため、次の議題「健やか運動協力店の設置について」のなかで対応方法についてご意見を伺う。

青少年のインターネットの利用実態調査やモラル向上に向けた講習等については、学校現場や国・都で実施しているが、各地域ではどのような取組ができるか、ご意見を伺う。